

## これまでの振り返り - これまでの勉強会にて挙げた主な事項 -

### < 防災 >

- (身近な) 避難場所の必要性
- 防災上、避難上の不安
- 浸水への対策
- 災害時等における大学との連携の必要性

### < 東海大学 >

- 東海大学には是非残ってもらいたい まちづくりにおいて大学に期待するところは大きい
- 東海大学の建物上の塔は、景観的にもシンボリック的存在 大学内の樹木についても

### < 商店街 >

- 商店街は残したい
- この地域にふさわしい商店街はできるはず ある程度の規模で良いので必要

### < 建物、道路 >

- 建物が古い
- 狭小土地、狭小建物が多い
- 道路幅の狭さ、行き止まりが多い
- 車の往来への安全性の確保
- 山手通りに出来た広い歩道の環境形成を行っていくことは大事

### < 住宅地、子供・ファミリー層 >

- 安全に子ども達が遊べ、大人の目が行き届く遊び場が必要
- 緑の多いまちとなっていってほしい
- ファミリー層が買える価格帯の住宅が出来るようになれば良い
- あこがれの街として「街の価値」をもっと向上させたい

## 今回のテーマ

テーマ：「まちが将来どのようなになっていけば良いか考えよう」

### 題材提供：

#### 1. まちづくりの課題として考えられること

子育てしやすいまち、高齢化社会へ対応したまち、活力のあるまち、防災上の懸念がないまち、環境にも配慮したまち、持続可能なまち

#### 2. まちのこれまでの変化について(データ等が示していること)

人口・単独世帯数の増加、高齢化、少子化等、まちの変化(中・高層化、建替えの状況)

#### 3. まちの将来のイメージは

住宅地 / 商店街 / 幹線道路沿い / 大学、高校の敷地 / まちのなかに必要な要素 等

### グループワークでの発言ルールをお願い

- ・他人の意見の批判は厳禁 (各自が自由な意見を出せるようにするためです)
- ・人の話の途中で割って入らない

## グループワーク

### - こうなったらいいと思える富ヶ谷のまちの姿について語り合おう

ワーク 1: 富ヶ谷での居住歴を語ろう - 富ヶ谷に住むことになったきっかけは? 今まで富ヶ谷に住んでの感想は? 今後はどのように暮らしたいか?

ワーク 2: 将来のあるべき姿について - まちの要素(商店街、大学、...)を1つ選ぶ その要素に対し期待することは? 自分が係われそうなことは?

ワーク 3: 富ヶ谷のニックネーム(=理念)を考えよう - (例) のまち富ヶ谷 があるまち富ヶ谷 ...